



第4回 霜月虫干し会



2025年11月21日

136周年の開園記念日を翌日に控えた11月21日、第4回霜月虫干し会をおこないました。今回は初めて、近隣にお住いの御修了生の方がご参加くださいました。園の記憶は、地域の記憶でもあります。この活動に目を向けて下さったことを心から嬉しく思います。

第4回の虫干し対象は【保育・給食の記録】と【アルバム】です。

番町幼稚園では、昭和32年(1957)全国に先駆けて公立幼稚園初の完全給食を開始しました。献立の作成、買い出し、調理までの全てを保護者が当番制で行っていました。現在園内にある別棟“絵本の部屋”も、二代目給食場として昭和36年(1961)に保護者が資金を集めて建設しました。

残された史料には、大切に紐で綴られた当番表・衛生管理の為の記録・絵付きの献立表などがあります。月に一度のお誕生日ケーキやカキフライ、豪華なメニューだったようです。各ページの最後には食事中の園児の様子や担当した保護者の感想が書かれており、虫干し会ではページをめくりながら温かく微笑ましい気持ちになりました。



記憶を残す会は、千代田区地域振興部文化振興課文化財係の皆様の
お力添えを頂きながら活動しております。